

# 大沢地区

第2号

# 田園まちづくりニュース

## まち歩きと、将来についての意見交換をしました

8月26日（日）に「第2回まちづくり協議会」として、まち歩き&意見交換会を開催しました。

朝8時に大沢公会堂に集合し、大沢の歴史について学んだ後、わがまち再発見の「まち歩き」に出掛けました。大沢地区住民 17 人、市役所職員 5 人、コンサルタント 1 人が参加しました。



「大沢の歴史と文化財」について、講話を聞いて学習しました

（講師：加古川市文化財調査研究センター：宮本副所長）

●古代の焼き物の里

- ・大沢は、飛鳥・奈良・平安時代に、須恵器の窯が大量に集中して作られ、焼き物の一大生産地となった。それが札馬古窯跡群として残っている。116 件の窯跡遺跡は市内最多。
- ・焼き物文化において、また窯跡研究において、大沢は重要な場所である。

●一乗寺、法道仙人とのつながり

- ・隣接する一乗寺（加西）、法道仙人とのつながりは強い。
- ・大沢に残る文化財は法道仙人との縁のあるものが多い。
- ・大沢の主な文化財は、「大沢地藏石棺仏」、「法道仙人の腰掛岩」、「法道仙人の手跡石」、「法道仙人の駒の爪（駒の蹄）」、「法道仙人投木の松」、「大沢の清水」など。

●神社、仏閣

- ・札馬の大歳神社、投松の大歳神社の小社がある。
- ・投松の大師堂の横に神木守神（かみきもりがみ）の小堂がある。
- ・周辺にも、国宝を含む多数の重要文化財を有する。（法華山一乗寺など）



〈投松〉



〈駒の爪〉



〈札馬大歳神社〉



〈大沢地藏石棺仏〉



〈大沢の清水〉

# 大沢地区を歩いて、見て、語り合い、わがまちを再発見しました

●まち歩き 公会堂 → 投松 → 札馬 → 大沢 → 大沢の清水 → 公会堂（意見交換）



●意見交換 2班に分かれて意見を出し合いました。ご意見をいくつか紹介します。



【守り伝えたい所、資源、お気に入りの場所等】

- 歴史
  - ・法道仙人の腰掛岩、駒の爪、手跡岩、などいろいろな史跡がある。
  - ・投松の松「枯れ木でありながら松ヤニが出ている」のがすごい。
  - ・札馬神社をまもりたい。
  - ・遺跡を再確認した。大沢がこんなに歴史のある地とは、初めて知りました。
  - ・歴史の話を知ると大沢が好きになると思うので、たくさんの人に聞いて欲しい。
- 自然
  - ・緑が多く自然が豊か。 ・山に囲まれて自然があり、気持ちの良い場所。
  - ・空気がキレイ。 大沢の清水は本当にきれいだった！
- 眺望、景色
  - ・景観がよく、広い地域。 ・のどかな風景を残したい。
  - ・公会堂から見た夜景がきれい（明石大橋）。
- 農業・ため池
  - ・稲がきれいだった。 ・駒の蹄(お店)から見た北長池がキレイ。



【良くない所、問題点等】

- 交通の危険がある
  - ・抜け道に使われ、朝は特に危ない。抜け道と通学路の交差点など。
  - ・県道の路肩がせまい。駒の爪への道が危ない。
- 空き家の管理が悪い
  - ・空き家が増えてきている。 ・庭木が道路に出て危険。
- 集落内の生活環境の問題
  - ・道の路肩がくずれている所がある。 ・集落内の道路がせまい。
  - ・かぶら谷の所に池があるので落下したりしないように注意した方が良い。
- まちの資源がうまく活用できていない
  - ・投松の案内板等がない。 ・大沢の清水を整備して守るようになる。
  - ・駒の古道を整備しよう！
- 害獣、害虫など
  - ・イノシシ、ムカデ、マムシ、コウモリ、カラス 等。

**アンケートへのご協力、ありがとうございました。**

98軒に配付し、67軒からご提出頂きました。  
アンケートの集計結果がまとまり次第、まちづくりニュースでもお知らせします。



次回の協議会は…

10月21日(日)9時～、公会堂です。  
アンケート結果を報告し、まちづくり構想を考えます。ふるってご参加を！

お問い合わせ

まちづくり協議会会長

まで（電話：

）